

# あさかわ

議会だより

No. 112

平成30年8月1日

福島県浅川町議会

## 暑さになんか負けないよ



国保税大幅に下がる .....	2
防災行政無線をデジタル化 .....	4
一般質問 5人の議員が町政を問う .....	6
シリーズ5 東北のミケランジェロ 小松寅吉 .....	13
追 跡 移動販売車はいつから運行するのか .....	14
古里写真館 .....	15
町民の声 .....	16

# 国保税大幅に下がる

6月定例会は7日から11日まで開かれました。町長が提出した13議案は、全て原案通り可決しました。8日の一般質問は通告通り5議員が行い、活発な議論が展開されました。

30年度の国保税を決定する国保条例改正案と国保特別会計補正予算が提案されました。  
国保の運営主体が市町村から県に移った今年度、国保税は1世帯あたり3万円以上引き下げになる内容でした。

## 【質疑】

**問** 広域化の初年度で国保税が3万円以上下がることになるが、その理由は何か。

**答** 大きな点は、医療費分を多目に見なくて良くなったことがあげられる。また、毎年医療費を多目に見込んで

いたので繰越金が発生しており、これを歳入に見た。ただ県の指導もあり、5千万円は基金に積み立て、当面現在の保険料で推移させたい。

**問** 今年度から始まる広域化で不平が出ないように国が特別に金を出したと聞くが。

**答** 国からは3400億円が投入されると聞いている。新聞報道では1人1万円程の軽減になるとされている。

**問** この位下がっても国保税は高い。下げるためにお金を出している都道府県が多いが、

**答** 福島県はどうなのか。県独自の軽減措置、助成とか補助はないものと理解している。

**問** 国が今回3400億円を激変緩和措置として出すというが、今後も継続して出るのか。  
**答** 何年かは明確でないが、国は継続的に予算化したい意向であるとの説明があった。

**問** 国保税の最高限度額が54万円から58万円に引き上げになるが、何世帯くらいに影響するのか。  
**答** 今年度は7月に当初課税が行われるので、まだ決定していない。

**採決** 全会一致で可決しました。

— 国保税・介護保険税本算定試算表 —

区分		平成29年度本算定	平成30年度本算定	
		本算定税率	本算定税率	29年度対差
医療費分	1世帯当たり現年度課税額	92,415円	79,610円	△12,805円
	1人当たり現年度課税額	53,969円	46,823円	△7,146円
後期高齢者支援金分	1世帯当たり現年度課税額	39,645円	30,808円	△8,837円
	1人当たり現年度課税額	23,152円	17,991円	△5,161円
介護分	1世帯当たり現年度課税額	38,254円	23,014円	△15,240円
	1人当たり現年度課税額	30,186円	18,561円	△11,625円
合計	1世帯当たり現年度課税額	170,314円	133,432円	△36,882円
	1人当たり現年度課税額	107,307円	83,375円	△23,932円



# 正算 補予

## ― 地域のみどり再発見事業 ― 城山に冬季イルミネーション

平成30年度一般会計を1317万円減額し、31億9882万円とするものでした。

山の山頂付近を行う。イベント企画は、冬場に城山をLEDのイルミネーションで飾りつけたい。備品はイルミネーション装置を購入する。

計委託料100万円を計上した理由は。

【答】 今後のスケジュールとしては、県中建設事務所と協議する前提として、遊具設置の図面と遊具の足場の容量計算を作成し、でき次第協議に臨みたい。

### 【質疑】

**問** ふるさと納税返礼事務委託料の内容は。

**答** 今まで米と自然薯を送っていたが、もう少し数を増やし、卵なども考えたい。

**問** 地域のみどり再発見事業の剪定・イベント企画・備品購入の中間を詳しく説明を。

**答** 剪定は引き続き城

**問** 地元の荒町には自然のままの城山がいいという人も多い。こういう企画はどこで発案されたのか。

**答** 冬場にイルミネーションでシンボル化したい。県内では他にもイルミネーションをやっており、課内で考えた。

**問** こども園の園庭の遊具設置について、設

計委託料100万円を計上した理由は。

【答】 今後のスケジュールとしては、県中建設事務所と協議する前提として、遊具設置の図面と遊具の足場の容量計算を作成し、でき次第協議に臨みたい。

**問** こども園の開発行為関連業務委託は、最初からきちっとした設計や取り組みをすれば、こんなに何回も諸経費がかからなかったのでは。

【答】 情報の共有が足りなかったとすれば十分反省したい。

**【採決】**  
全会一致で可決しました。

### ■主な補正の項目 (単位:万円、千円未満切り捨て)

#### 歳入

項目	補正額
地域創生サポート事業補助金	375
東日本大震災農業生産対策県補助金	30

#### 歳出

項目	補正額
ふるさと納税返礼業務委託料	100
地域のみどり再発見事業 ・植栽、剪定委託料	135
・イベント企画運営委託	76
・備品購入	300
こども園費 ・設計委託料	100
・開発行為関連業務委託	50
スポーツ大会出場補助金	50



浅川ファイヤーズのみなさん

負約  
請契

# 防災行政無線をデジタル化

浅川町防災行政無線設備屋外拡声子局整備工事について、請負契約を締結するため議会の議決を求めるもの。

## ■契約金額

8046万円

## ■契約の相手方

住所 宮城県仙台市  
氏名 ㈱日立国際電気  
東日本支社

支社長 加藤正美

## 【質疑】

**問** 今回工事をする理由は何か。

**答** 現在アナログ方式だが平成34年に使えなくなるためデジタルに切り替える。屋外子局26基を改修する。事業費の70%が地方交付税で戻ってくる。

**問** 親局が日立製なので子局も日立と随意契

約するのはわかるが、契約金額の適正さはどう確認しているのか。

**答** 事前に見積もりを取って中身を検討した。機器の購入が主となるので、県の単価表と比較し、適正と判断した。

**【採決】** 全会一致で可決しました。

※今回のデジタル化更新の機器としてデジタル無線用アンテナ、デジタル無線用受信装置、外部接続箱の3点及びスピーカケーブル、信号、電源ケーブルを更新します。また、既設の銅管柱、スピーカーは流用します。

人  
事

## 同意第2号

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員 小宅英子氏は平成29年11月4日で退任となったので、次の者を人権擁護委員の候補者に推薦するもの。

住所

浅川町大字中里字舞台12番地

氏名

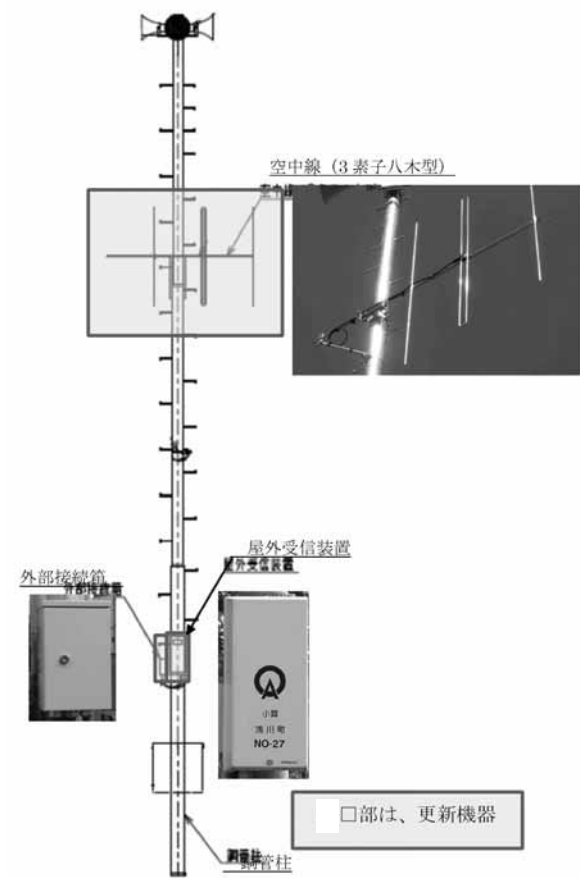
岡部 久子

生年月日

昭和25年4月

## 【採決】

全会一致で同意しました。



# 専決補正

## 平成29年度一般会計 補正予算専決処分

404万円を減額し、総額を33億6148万円とする3月31日付けの専決処分。

を平成30年度予算に組み替える。

**問** 不動産売却収入127万2千円。これはどういうものを売り出したのか。

**答** 町有地で、箕輪192㎡、背戸谷地71・34㎡、小貫465㎡の計3カ所である。

### 【質疑】

**問** 幼保一体化施設関連の4838万円を、

開発行為の協議が必要のために廃止すると説明されたが、詳しく説明を。

**答** 駐車場周辺を含め周辺の雨水排水の勾配がうまくとれないため、水たまり、廃水処理に支障をきたすという点で検討した。建物分を15センチ上げたことにより、開発行為の関連した分の協議ということが出てくるので、繰越予算であったもの

## 議員発議

請願第3号

### 介護保険利用者負担軽減対策事業条例

在宅介護サービスの利用の半額を、町が補助する条例の制定の議決を求めるもの。

提出者 田中重忠

#### 〔提案理由〕

居宅介護者と介護サービス利用者は年々増加する。適切な居宅介護サービスの利用促進のためにも「介護者負担軽減対策」の実施は必

要である。介護サービス利用者の本人負担額10%に対する5%の負担額の軽減を図るべきである。

#### ―賛成討論―

**角田議員** 高齢者に温かい浅川町、お年寄の皆さんが他町村の方に自慢できる浅川町を取り戻すためのこの条例の制定に賛成する。

#### 〔採決〕

賛成5人、反対6人で否決しました。

## 6月定例会採決一覧

○賛成

×反対

議長は採決に加わらない

議案名	渡辺幸雄	金成英起	須藤浩二	緑川富士男	江田文男	笹島亮二	水野秀一	田中重忠	上野信直	角田勝	久保木芳夫	円谷忠吉	議決結果 (賛成：反対)
専決処分の報告及びその承認について(浅川町税条例等の一部を改正する条例について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11：0)
専決処分の報告及びその承認について(平成29年度浅川町一般会計補正予算(第6号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11：0)
専決処分の報告及びその承認について(平成29年度浅川町国民健康保険特別会計補正予算(第4号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11：0)
専決処分の報告及びその承認について(平成29年度浅川町介護保険特別会計補正予算(第4号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11：0)
専決処分の報告及びその承認について(平成29年度浅川町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11：0)
専決処分の報告及びその承認について(平成29年度浅川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11：0)
浅川町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11：0)
職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11：0)
浅川町国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11：0)
平成30年度浅川町一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11：0)
平成30年度浅川町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11：0)
浅川町防災行政無線設備屋外拡声局整備工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11：0)
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11：0)
浅川町介護保険利用者負担軽減対策事業条例を定めることについて	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	×	—	否決(5：6)

## 5人の議員が質問

(通告順)

### 1 江田文男議員

- (1) 小・中学生の登下校の安全対策や防犯訓練は大丈夫か
- (2) 日本全国図書館離れ、読書の減少が続いている。あさかわ図書館ではどのような対策をするのか
- (3) 庁舎前から国道118号に抜ける町道大明塚背戸谷地線はもっと早く完成できないのか

### 2 金成英起議員

- (1) 町長選挙の再選出馬の意思と決意を問う

### 3 田中重忠議員

- (1) こども園の遊具設置と建設事業について
- (2) 「元気あさかわ夢工房」等の設置運営について
- (3) 巡回バス試運行について
- (4) 移動販売車の運行について
- (5) 介護保険特養施設の入所について
- (6) 町長選挙への出馬の有無について

### 4 上野信直議員

- (1) こども園の遊具設置が開園に間に合わなかったことについての認識と遅れた理由を問う
- (2) モニタリングポスト撤去方針に対する認識と町内の放射能汚染状況は
- (3) 国保税の滞納者に対する機械的な短期保険証発行はやめるべきではないか
- (4) 小中学校の先生方の多忙化問題の実態と解消に向けた取り組みを問う
- (5) 地域住民ではできない生活排水路の清掃は町が毎年行うべきではないか
- (6) 縁石などの傷みが激しい両町内旧国道118号の歩道改修の促進を
- (7) 原発事故のため町が支出した費用は全額東電に賠償させる強い対応を
- (8) 町の「くらしの便利帳」は各種制度改正に合わせて改訂版の発行を

### 5 角田勝議員

- (1) 町巡回バス試運行の利用状況と改善等について
- (2) ゴミの不法投棄(小野久保、染踏切、大草入口十字路付近など)対策を
- (3) 県道いわき浅川駅前から国道118号への延長工事について
- (4) 町、J A、商工会が立ち上げた農産物直売所、加工所、移動販売車について
- (5) 農地の荒地化が急激に進んでいます、非農用地と共に町はどのように考えていますか
- (6) 里小、山小跡地利用の検討委員会などを立ち上げるべき

町の考えを  
ただす

町民の声を  
伝える

町政に  
生かす

一般質問とは、議員がその町村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものである。一般質問は6月8日に行われ、5人の議員が質問し、1名の方が傍聴されました。

## 一般質問

一般質問とは、議員がその町村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものである。



# 小中学校の防犯対策は



江田文男議員

## 警察から防犯訓練の指導を受けている

**問** 最近、新潟市西区の小学2年生が下校途中行方不明になり、酷い事件が起きた。県内の市町村でも小中学生に声かけや、脅かされて車内に連れ込まれる事件が後をたたない。事件や事故は忘れた頃に発生する。本町においての登下校はどの様になっているのか。防犯訓練も、どの様に実施しているのか。また中学生が部活等で遅くなった時はどの様に対応しているのか。

**教育長** 各小学校で登下校の仕方は様々だが、特に下校時は下校指導を実施しており、交通安全や不審者対策について注意をうながしている。また、防犯訓練も年一回警察の方に来ていただいで不審者に遭遇した場合の対処の仕方、避難の方法などを具体的に指導を受けている。中学生の下校時は送迎場所を設定し、保護者のご協力を頂いている。緊急時の連絡体制として、保護者への一斉メール配信システムを導入し体制を整えている。



## 大明塚の町道を早期完成させよ

### 計画どおり32年度完成となる

**問** 平成29年度に着工した町道大明塚背戸谷地線は、現在工事が停止している。地域住民は道路工事を始めた時は、すぐ完成すると思っていた。最近になって住民は、2〜3年は道路ができないとわかってきた。本町は様々な事情があり平成32年度完成を目指しているが、早く完成させていたいただきたいと地域住民の声がある。ゴミ出しや歩行するのも不便、景観も悪い。工事現場の中に古タイヤ30〜40本、木屑等が山になっていて雑草も生えている。

もう少し地域住民のことを考えてはどうか。

**町長** 町道大明塚・背戸谷地線は、平成29年度から工事に着手している。交付金により実施する関係上国の大幅な予算増は見込めないことから、計画どおり平成32年度の完成を目指している。

区域内の廃棄物等については、今年度実施工事と併せて処分をすることになっている。

# 元気あさかわ夢工房等の 設置目的は

## 地元産品販売で地域活性化を図る



田中重忠議員

**問** 国の補助を受け「元気あさかわ夢工房」を設立し、町内巡回バス、直売所「あさマルシェ」、漬物加工所、移動販売車運行等の事業に取組んでいるが、次の点について伺う。  
①「元気あさかわ夢工房」の設置目的と内容について。  
②「あさマルシェ」の開設目的と内容について。  
③「山白石漬物加工所」開設の目的と内容。  
④設立した一般社団法人に対する町の役割と責任について

**町長** ①国が進める地方創生政策の地域再生制度を活用し、町の課題である少子高齢化、産業の衰退を防ぐため、地元産品の販売で地産地消による地域活性化を図ることが目的で、商工会・農協・町の各代表3人が理事となり、一般社団法人となっている。費用については、国の交付金を受けている。  
②③旧山白石保育所を改修し農産物の加工品を製造し、直売所「あさマルシェ」で販売する。  
④町が主体的に事業を計画しているので役割と責任を果たしたい。



# 町長選挙への 出馬の有無について

## 立候補する決意を表明する

**問** 10月の町長選挙について。  
①町長選挙への立候補について。  
②3期12年間の町長の実績について。  
③立候補にあたって公約を5点程聞きたい。  
④今期4年間で何をやりたいのか具体的に聞きたい。  
⑤造成宅地の販売と横領公金の回収をどう解決する考えか。

**町長** ①活力ある浅川町を創造する決意で、10月の町長選に立候補する決意を表明する。  
②非常に数多くある。重点的なものを報告する(略)。  
③④町づくりの基本公約である基盤づくり、産業づくり、人づくり、暮らしづくり、文化づくりを第5次振興計画に織り込んだので、その実現に努めたい。  
⑤宅造販売促進は状況を踏まえながら、皆さんと智恵を絞っていきたい。公金横領については当事者である元職員に引き続き納入を求めたい。



# モニタリングポスト 撤去方針への認識を伺う



上野信直議員

## 廃炉も終わらないのに絶対だめ

**問** 国の原子力規制委員会は、原発事故で設置したモニタリングポスト約2400台を、32年度末までに撤去することを決めた。町民からは「あの数値があるから安心できる」「廃炉作業中に何かあったらまた放射能がまき散らされる。廃炉が完了するまで置くべきだ」など存置を求める声が寄せられている。撤去方針を町長はどう思うか。町内の放射能の状況は現在どうなっているか。さらに、汚染稲わら、堆肥の町外搬出はいつになるのか。

**町長** 廃炉が完了していない状況であり、安全・安心を優先に慎重に対処したいと思っている。先般、振興局長からも撤去の話があったが、私は絶対だめと申し上げてきた。

**住民課長** 国・県がモニタリングポストで町内16ヶ所を日々測定している。近日の測定線量は全地点で0・10マイクログシーベルト以下である。

**農政商工課長** 堆肥、稲わら等は、川内村と田村市に接する所にある東電の敷地で減容化施設が稼動しており、そこで来年夏までには全て処分される見通しである。



地域福祉センターのモニタリングポスト

## こどもも園庭に遊具ができ なかったことをどう思う

### 予定通りできずおわびする

**問** あさかわこども園の園庭の遊具設置が開園にあわなかった。本当なら今頃子どもたちは、様々な遊具で楽しく伸び伸びと遊べていたはずだ。我々議員は、町が入念な調査のもとにぬかりなくこの事業を進めていると思ってきたし、期限までに完成するのかわという再三の質問に、大丈夫だと答えてきた。ところが結果はこの通りだ。29年度で終わらせなければならなかった遊具設置ができなかったことを、どう認識しているのか。完成はいつになるのか。

**町長** 予定通りことが進まなかったことについては極めて遺憾であり、おわび申し上げたい。

**教育長** 遊具設置に伴い県中建設事務所との開発行為の協議が必要となり、一定期間を要するため現在に至った。4月1日に開園し、遊具の設置が整っていないことは残念だが、鋭意努力し、早急に事を進める考えである。

# 農産物直売所、加工所、 移動販売車について

町、商工会、農協で法人を立ち上げ進めている



角田 勝議員

**問** 3者による社団法人「元気あさかわ夢工房」が立ち上げられ、直売所などが4月から始められた。先行き経営は厳しいと思うが、ぜひ頑張つてほしいと願う。

① 立ち上げの状況、現在までの経過。

② 町の負担はどうなっているのか。

③ 今後の見通し、管理、運営上での人事費は何人であるのか。販売計画や加工所での計画など、募集をした出荷者数、今後の町の財政的負担はどうなるのか。

**町長** ①平成29年度において商工会、農協、町の3者による協議を重ね、直売、加工所、移動販売の運営を行う一般社団法人を本年2月1日設立し、3月26日にオープンした。

②町の負担は、29年度では直売所改修、加工所の改修及び加工設備の設置、移動販売車の購入費、新法人設立費用など初期投資額約1650万円、30年度では運営費として310万円を交付している。いずれも国から、2分の1の補助を受けており、町の負担は合わせて、約1千万円となっている。

③運営開始からまだ、間もないためなんとも言えないが、甘いものとは思っていない。

**問** 里小・山小の浅小への統合が来年4月に決まった。跡地（施設）利用を速やかにできるような跡地利用の検討会を立ち上げるべきと考える。一日も早く地元の人々や関係者など広く多くの人々による委員会を設け、地域の活性化、働く場所が増え、センター的な役割や様々な利用方法を検討していかなければならない。様々な情報を集め、多くの声を反映するようすべく、役場の全職員も知恵を出しすぐに利用し人口増につな

## 山小・里小の今後の利用は 地区の方々の意見を伺い 進めたい

がるようにすべきではないか。

る際には、地区の方々の意見等を伺いながら進めていきたい。

**町長** 里白石小、山白石小学校の跡地利用については重要な課題だと考えている。現在学校として機能しているので、利用希望があれば聞くが、積極的にはこれから検討することになる。跡地利用の検討委員会については、課長等で検討している。統合及び跡地利用の検討委員会もあるが、現在、全職員にも意見等を聞いている。今後の跡地利用を具体的に検討す

# 町長選挙の再選出馬の意思と決意を問う



議員 金成英起

## 町政進展に渾身の力をささげたい

**問** 須藤町長は、今年10月末に3期12年の任期を満了する。この間、町民の生命と財産を守るべく行政執行に努められていたことは、高く評価する。目指すべき将来像、総合計画の実現のための課題が山積している中、多くの町民は、強い信念と決断力、将来を見据えた、須藤行政に大きな期待と継続を強く求めている。

**町長** わが国の政治・経済・外交は日々めまぐるしく激動し、原発

4期目に向けた再選出馬の強い意思と決意を伺う。



事故から7年が経過したがいまだ風評被害は払拭されていない。私は、明るい希望に満ちた明日の浅川町の創造に向かつて、難しく厳しいであろう課題に、町民の皆さんの協力を願いながら、解決に努力していきたい。活力ある浅川町、「笑顔あふれ 住みよいまち浅川」の創造に努力する決意で、町長選に立候補する決意を表明する。町政進展に渾身の力をささげて臨みたい。

「よく噛んで食べましょう」

## 学校給食を試食しました

議会2日目の8日、学校給食を議員全員で試食しました。

おいしく、健康的というのが全員の感想でした。

兼子センター所長や栄養士さんに、様々な質問にていねいに答えていただき、有意義でした。

「あさマルシェ」の協力を得て、極力地場産物を給食に使用しているということです。

(試食代1人280円)

よくかんで食べよう!!



全身のバランスを整えて全力投球!  
胃腸のはたらきを助ける  
がんを予防する  
歯や口の健康を守る  
脳のはたらきを高める  
言葉がはつきり発言できる  
味覚を発達させる  
肥満を予防する





# 宮城県山元町議会が来訪

— 議会だよりの製作を研修 —

町村議会広報全国コンクールで奨励賞を受賞した浅川町議会を、5月16日、宮城県山元町議会の議会広報・広聴常任委員会の皆さんが研修に訪れました。

一行は岩佐秀一委員長他4人の委員さんで、

円谷忠吉議長が歓迎の挨拶を述べました。

研修では、議会だより作りに多くの質問が活発に出されました。

※7月25日には山形県白鷹町議会の広報委員の皆さんが、研修のため来町しました。



歓迎のあいさつをする円谷議長



山元町議会のみなさんと

## 議会傍聴においでください

次の定例会は9月10日(月)から、一般質問は11日(火)の予定です

# 東北の ミケランジェロ

小松 寅吉  
(こまつ とらきち)



弘化元(1844)年、山形村(現石川町)に生まれる。高遠藩から浅川町福貴作地区に移り石工をしていた小松利平に弟子入り。白河市東の鹿島神社の狛犬など数々の傑作を残し、東北のミケランジェロとたたえられている。大正4(1915)年に死去。



## — 吉田富三博士生家の 棟飾り石は小松寅吉作か —

藁谷六朗 (文・写真)

吉田富三博士の生家は以前、浅川町中央を走る国道118号沿いの造り酒屋でした。酒の銘柄五洲を醸造し、その玄関屋根に棟飾り石を上げ豪華な門構えで、棟飾り石は、御子孫である吉田喜一氏宅の敷地内西側に保存されています。

飾り石は2個あり棟の端々にそれぞれ取り付けていました。1個目の外側は酒屋の屋号山吉と竜、亀が大きな波渦の中に置き波が火伏役に演出、その石裏側には吉田家の橘家紋が刻まれています。

2個目の外側は、吉田家橘家紋が刻まれて家紋の上に亀が乗って縁起あらわしている絵柄。

内側にも橘家紋の上に鶴を置き羽を広げて吉田家を守っている姿に見えてきま



す。また小松寅吉らしく鶴の足が立体感を表現するかのよう。内側から外側へはみ出して、寅吉技術の一面を見せています。

川支店になっています。※吉田喜一さんの敷地には断ってから静かに見学してください。

※どこを見ても荒々しく、そして豪快に、物語を刻み込み表現する、名工小松寅吉作と言いたいのですが、小松寅吉作の記録はありません。※吉田富三生誕の地は現在の東邦銀行浅



あの提言はどうなってるの？

移動販売車はいつから運行するのか

平成30年6月定例会

**答** 6月5日に運行した。各地区で実施しているサロンの場で販売している。今後、宅配を希望する方の所へも届けたい。

**問** いつから実施か。移動販売車の運営内容は。

平成29年12月定例会

**答** ①商工会、農協、町で構成する準備会で車種の検討を終えた。②浅川町全域とし、引き続き協議を進め年度末を指している。

**問** ①この事業は現在どこまで進んでいるのか。②事業実施エリアと事業開始日は。



— 少子高齢化による買物弱者への対応 —

6月5日より運行開始



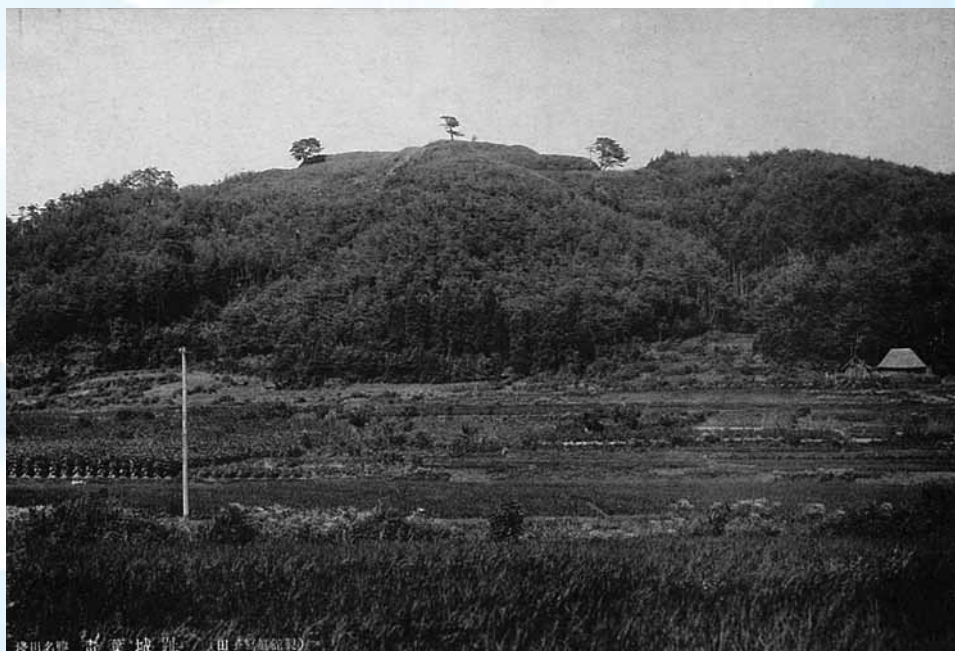
日用品や食料品を届けています



# 古里 写真館

Vol. 7  
Photograph

## 交流のページ



昭和15年頃 新生浅川町紹介／荒町 水野剛雄氏提供

田子写真館が発行した浅川名勝ブromaイド5枚セットの1枚。浅川町のシンボル、中世の城山。お盆の16日には、花火のフィナーレ名物「地雷火」が、この場所で行われております。

— お願い —

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上でご紹介させていただきます。

浅川町議会事務局 36-11182



昭和38年頃 白山比咩神社例大祭／本町 須藤義明氏提供

秋祭りの神事が行われ、本町上組、新町組の大屋台で舞を奉納する子供たち。



# 町民の声

## あやめ園継続に みなさんのご支援を



中里雲五郎  
あやめ会会長

### 会田哲男さん

私たち「雲五郎あやめ会」の目的である「花菖蒲による景観形成と地域交流」活動も、今年で21年となりま

した。平成10年2月の転作座談会で町から、雲五郎地区の減反地に景観形成と地域交流、地域活性化につながる、花菖蒲を植えてみては、との話がありました。

「田んぼに花菖蒲？大丈夫なの？」と不安もありましたが、区の集會を開き、有志で取り組むこととなり、平成10年4月に当時の区長を会長として、会員27名で活動が始まりました。

下の田1枚から会員みんなで草刈、耕し、花菖蒲の苗を植えたのが最初です。株分け等により少しずつ増やしてきました。平成11年6月末に地区の交流を目的に、初めての「あ

やめ祭り」を開催し、今年は20年目のあやめ祭りとなりました。現在は水田11枚、約50アールの「あやめ園」となり、町内外から多くの方が観賞に訪れるようになり、会員一同大変うれしく又やりがいを感じています。

「継続する事」が全会員の思いですが、この活動を続けられるのも地域の皆様のご理解ご協力と町行政・議会等のご支援のおかげと深く感謝申し上げます。今後とも変わらぬご支援をお願いします。



### 編集後記

先日町民の方から「議会だよりに出ていた昔の写真がほしいんだけど…」と声をかけていただきました。議会を知っていただきたいと、編集委員6人が頭を寄せ合ってわかりやすい議会だより作りに努めていますが、どれだけの方に読まれているのか、常に不安を抱えています。まず手に取って開いてもらうために、いろいろ工夫も凝らしています。冒頭のような声は本当にうれしく、がんばろうと素直に思います。

上野 信直

広報特別委員会 上野 信直 須藤 浩二 渡辺 幸雄  
金成 英起 水野 秀一 久保木芳夫

議会会議録はあさかわ図書館でご覧いただけます。町のホームページでも見ることができます。